

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：松波 恒彦
幹事：平野 好道
クラブ委員長：犬飼 達郎
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/



第1569回例会

～職業奉仕・米山月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2012年10月2日(火) 晴 第13回 ガバナー訪問・4RC合同例会
於：名古屋観光ホテル3階「那古の間」

司会：名古屋名南RC会場運営・プログラム委員長
児島徳和さん

斉唱：「君が代」「奉仕の理想」

ゲスト：RI第2760地区ガバナー 千田 毅さん
RI第2760地区幹事 柳澤幸輝さん

会長挨拶

名古屋名南RC会長 宮崎良一さん

只今ご紹介に与りました名古屋名南RC会長の宮崎良一でございます。ホストクラブ会長として歓迎のご挨拶申し上げます。千田ガバナー、柳沢地区幹事、本日は4RC合同例会にお越し下さり、ありがとうございます。例会前の4RC合同会長・幹事懇談会では千田ガバナーから親しく御指導頂き、そのお人柄に触れ、大変感銘を受けました。これまでのご挨拶や月信では、千田ガバナーは和歌を愛し、若者や障害者の方にも心を寄せ、お父上を尊敬し、災害復興時には「ロータリーの存在を問われる大事な時」と仰るなど、温かいお心が溢れ、お人柄が惚べれます。この後、公式訪問の卓話を伺い、ロータリーについて深く考える一夜にしたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。



4RC会長登壇



〈4RC会長〉

名古屋南RC会長 大岡 洋三さん 名古屋東南RC会長 橋爪 務さん
名古屋瑞穂RC会長 松波 恒彦さん 名古屋名南RC会長 宮崎 良一さん

幹事報告

平野好道幹事

- ・10月4日(木)は振替により休会です。
- ・10月11日(木)11:00よりヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第4回理事会を行います。
- ・同日、13:50よりヒルトン名古屋4階「竹園の間」にて2010-11年度RI研修リーダー 中村靖治さんとの懇談会を行います。

ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス委員長

- ・千田毅ガバナーをお迎えて。

松波 恒彦さん 野崎 洋二さん 鶴田 浩さん
長瀬憲八郎さん 渡辺喜代彦さん

出席報告

梅村昌孝出席委員長

会員65名 出席43名 (出席計算人数50名)

出席率 76.8%

9月27日は補填により 92.6%

4RC合同会長・幹事懇談会

例会前、千田毅ガバナー、柳澤幸輝地区幹事をお迎えて4RC合同会長・幹事懇談会が行われ、有益なご指導を賜りました。



卓話

RI第2760地区ガバナー 千田毅さん

善き仲間と共に

本日は名古屋南・名古屋東南・名古屋瑞穂・名古屋名南RCの例会にお招きをいただき、光栄に思っています。ガバナーを拝命して最初に行くことは、エレクトの時に国際協議会で研修を受けることです。これを受けなくてはガバナーの資格は得られません。出発前にパストガバナーの皆様方に歓送会を行っていただき、「協議会はなかなかハードなものだ」と聞きました。その国際協議会の模様をDVDでご紹介いたします。《DVD鑑賞》



【国際協議会に出席して】

ガバナーには、地区の方針を皆様方に忠実にお伝えし、それを完遂する努力をする責務と任務がございます。国際協議会とは、ガバナーエレクトにロータリーの教育をし、地区の管理を学ばせるためにエレクト同士が討議し、研鑽をする場です。聞いていた通り、協議会の勉強は6日間にわたり、毎日行われる9時～5時までのセッションは大変なものでした。ただ、その間世界中のエレクトと知り合うことができ、友達にもなれました。妻が参加したサポートセッションという配偶者プログラムも大変気骨の折れるものだったそうです。しかし心境的にはとても楽しく過ごさせていただき、非常に得るところが多くあり、他の参加者の皆様もそう仰っておられました。このように得難い機会を与えてくださった第2760地区のロータリアンの皆様方に心からお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

【RIテーマ】

RIテーマは「Peace Through Service 奉仕を通じて平和を」です。田中会長はスピーチの冒頭で自分の生い立ちをお話されました。東北の貧しい家庭に8人兄弟の4人目として生を受けた会長の唯一の楽しみは、月に1度母親の車の後ろを押し、市場へ野菜を売りに行く道りだったそうです。その道すがら、いつかは世界の色々なところへ行き、外国人と話をしてみたいと夢見ていたそうです。今この役目を受け、実際に世界の隅々へ行き、世界のロータリアンと話ができることに心から感謝していると話されました。スピーチ後は全員が立ち上がり、しばらく拍手が鳴りやまないという感動の瞬間でした。人の心をつつと打つ話とは、その人の人となりであると感じ入りました。私もそうありたいと思っています。その後、平和についてお話されました。会長のいう平和とは、戦争の対極にあるような大それたものではなく、あなたの国のあなたの地域のあなたの街のあなたの家庭の平和、究極的にはあなたの心の中の平和です。その平和の心を持ちながらロータリー活動を行えば、必ず世界に平和は訪れると確信していると会長は仰っています。

続いて強調事項をお話されました。強調事項は、①クラブや地区の平和フォーラムを開催する。②地域平和フォーラムを開催する。③国際双子クラブによる協力関係を結ぶ。④ロータリー平和フェローを推薦する。⑤紛争の根底にある原因に取り組み、奉仕プロジェクトを支援する。の5項目です。私はその中の①と②を取り上げてまいりたいと思います。ガバナー補佐にI.M.の中で平和フォーラムを開催していただくようお願いし、各会長には例会で平和についての話をしていただきたいと思っています。もう一つは2012～13年に開催されるロータリー世界平和フォーラムの推進です。田中会長は平和フォーラムをベルリン・広島・ホノルルの三ヶ所で開催する予定です。国境のあったベルリンで国境のない平和を論じるのは大変意義のあることだと思っています。また、北極の氷が溶け、アマゾンの木が切られ、環境問題が日に日に悪化の一途をたどる今、緑豊かなホノルルでそれについて論じることも非常に有意義なことであると思います。そして言うまでもなく広島は世界平和の砦です。田中会長は青少年に焦点を当て、青少年と我々ロータリアンが平和について語り合えるものになりたいと仰っておられました。第2760地区も新世代委員会と相談し、若者約15名と一緒に広島に行くことにしています。皆様にも会長を通じて出席の要請があると思いますが是非その



ときにはご参加いただきますようお願い致します。いずれにしても日本人の田中会長が主催します平和フォーラムでございますので、なんとしても成功させたいと皆が思っております。

【地区スローガン】

第2760地区は優秀な地区です。このクラブを守り、そして発展させていただくことが私の願いです。地区スローガンは「Touch the Rotary (ふれあい、思いやり、そして握手)」と致しました。また、重点項目として会員増強、東日本大震災被災高校生支援、地区内交流の活性化、そしてオンツーリスポンを掲げています。

●会員増強

会員増強については歴代のガバナーが毎度お願いを致しております。地区の委員長やクラブの増強委員がいくら頑張っても、限度のあることなので、是非とも皆様一人一人が「この素晴らしいクラブでロータリー活動と一緒に」というお気持ちになって人々をお誘い

ください。それ以外に道がありません。松前パストガバナーの心を継ぎ、私も一生懸命努力をして参りたいと思っています。

●東日本大震災被災高校生支援

震災の際、イギリスの新聞はこう書きました。「我々が敬意を表して止まないのは日本の政治家や官僚ではない。ただ普通の日本の有りように対してだ。日本人の気高さ、あの困窮の中でも自分のものを皆と分かち合い、救援物資や食事を順番に並んだあの方々はただただ頭が下がる。」そして世界から救援物資や手助けがたくさん寄せられました。私も昨年被災地へ行く機会がございました。被災地を訪れた方が口を揃えて言うように、私も本当に言葉をなくし、なんとかこの震災に対して手助けができないかという思いでいっぱいになりました。そして私は日本の良さ、日本人の気高さを世界に知らしめた被災地の方々のため、ワンコインプロジェクトを提唱させていただきました。被災地の子供達の中には両親を亡くした方も大勢います。両親を亡くし、1人だけになったその子供に「あなたは1人ではない。60人の新しいお父さんお母さんがついている」という思いを届けられるプロジェクトにしたいと思っています。第2520地区の宮城、岩手の同期ガバナーとお話をさせていただき、一緒にこのプロジェクトを進めることになっています。60人の方が毎月500円ずつ出し合い、3万円集めていただき、それを30組作って30人の被災した子供を支援するプロジェクトです。ご自身が被災したにも関わらず、参加して下さる被災地のクラブの方々には非常に感謝し、尊敬の念を持っております。今必要なのは政治に左右されない自由な立場で行動ができるロータリーだと思っています。是非このプロジェクトにご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

●地区内交流の活性化

第2760地区には8分区、82クラブがあります。創立時期や会員数は違いますがそれぞれ立派な長い歴史があります。各クラブに出掛け、そのクラブの会員の皆様と直に会い、目と目を合わせて握手をしていただきたいと思い、ガバナー補佐を中心にクラブ同士をマッチングしていただきました。批判もございましたが、交流が行われているようでございます。訪れたクラブで色々勉強なされることでしょし、それを自分のクラブに持って帰ってお話いただければ、双方のクラブの発展に大いに寄与するに違いないと私は確信をしております。

●オンツーリスポン

私どもの地区からは100名ほど参加していただけたらと思っています。特に今年は6月22日にガバナーナイトを開催する予定です。田中会長が主催する世界大会でございます。なんとしても成功させたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

【私の考えるロータリー】

人と人がふれあい、思いやりを持って握手をする「Touch the Rotary」という気持ちをあなたのロータリーの身近に置いて下さい。是非とも我が第2760地区に、そしてあなたのクラブに愛着を持ってください。そうすればきっとあなたのクラブが立派なクラブになることは間違いありません。私ども地区の役員はそれを願って一生懸命お手伝いして参りたいと思っています。

最後になりましたが、6月22日に開催されるガバナーナイトで皆様方をお迎えできることを心から望んでおります。本日はありがとうございました。

例会のご案内

■10月4日(木) 振替により休会

■今週の卓話 10月11日(木)

卓話者: 2010-11年度 国際ロータリー・
研修リーダー 中村靖治さん
テーマ: 善き仲間と共に

■次週の卓話 10月18日(木)

卓話者: 米山学友 金秋延さん
テーマ: 私の留学生活

■10月25日(木) 地区大会振替により休会